

苫小牧健康友の会

友の会だより

A vertical scroll featuring large, bold black calligraphy on the right side. The characters read from top to bottom as '新年好 莊子' (New Year's Greetings). To the left of the scroll, there is vertical text in Japanese: '地域のつながりと共感を広め、安心して住み続けられる街へと力を' (Promoting a sense of community and a shared feeling, creating a safe place to live and continue to grow). Below the scroll, there is a small illustration of a traditional New Year's arrangement (Kagami-biraki) with a red cloth, a sword, and a sake bottle.



苗小牧健康友の会 会長 三隅 雅彦

明けましておめでとうございます。
苦小牧友の会の活動は
「友の会新聞」を215
名の宅配者が、毎月4,
450部の宅配を担つて
下さつており、道央圏2
番目の宅配率を誇ります
日頃の、各ブロックの世
話人さんとのこまやかな
連携と、ボランティア部
の皆さん宅配作業を始
めとする各専門部の奮闘
に心より感謝を申し上げ
ます。

昨年は結成31年目に
入り、5月には「春のつ
どい」に120名が参加
しました。金澤新市長か
らご挨拶を頂戴すると共
に、地域で功労のあつた

9月の「健康まつり」には300名が集いました。啓北中学校の吹奏楽演奏や夜桜金魚さんのヨサコイ、樽前ばやしの太鼓演奏等の舞台企画に大きな拍手が送られました。ひまわり薬局での宮崎名誉院長による医療講演、地域友の会や福祉会・病院職員による各種出店も盛況で、青空の下でたくさんの方々が喜んでいました。

9月と10月の「友の会秋の強化月間」では、連携する3法人とも協力して地域訪問する中で、1,575件の繋がり対話を達成し目標を大きく上回ることができました。実施したアンケート調査

又、年間を通して各ブ
ロックでのレクや健康相
談会が旺盛に展開されま
した。

は230名から回答がありました。この中で、物価高による暮らしの悲鳴や、バスの減便・路線変更に伴う生活の不便さが述べられ、地域の暮らしの大変さと切実さを把握することができました。頂いたご意見は、今後の活動に生かしていきたいと思います。

発行所
苫小牧健康友の会
所在地
苫小牧市見山町
1丁目8-23
電話 72-3291

発行責任者
三隅 雅彦



勤医協苔小牧在宅総合センター センター長 西島

友の会のみなさま、新年明けましておめでとうございます。

昨年度開催された「春のつどい」において貴会の30年間に及ぶ活動の歴史に触れ、私達が友の会員様をはじめ地域の方々にいかに支えられてきたか、改めて実感することができました。秋の月間では会員様と共に、介護保険財政が厳しいから

訪問行動に参加した職員が地域の声を聞く大切さを感じてくれました。改めて日々のご支援、ご協力に感謝申し上げます。国は介護保険制度の次期改定に向け、「制度の持続性の確保」をテーマに「ケアプランの有料化」「要介護1・2の保険給付外し」「利用料2割負担への拡大」について再度具体化を進めています。

自己負担を増やすといふのは
は納得がいきません。福祉
専門職の視点で声を上げ改
悪阻止に向けた運動を強め
ていきます。引き続き皆様
のお力添えをお願い申し上
げます。今年は午（うま）
年です。友の会員の皆様に
とつても、医療・福祉業界
にとつても、様々ま
（午）くいく年になること
を願つて、本年もどうぞよ
ろしくお願ひ申し上げます



苦小牧ひまわり薬局 薬局長 五十嵐 栄

友の会の比
様、新年あ
けましてお
めでとうござ
います。

のままである可能性は残されたものの別途負担を求めるなど、いずれにしても串者への負担増となる事を検討しています。今後もこの動向に注視しながら、私達ひまわり薬局の職員は反対していくきます。

宜しくお願ひいたします。スマホをお持ちの方は、「お薬手帳」というアプリもございます。職員にお申し出ください。本年もどうそ宜しくお願い致します。



勤医協苦小牧病院
院長 松本

友の会の医療を支えざるを得ない状況にあることが徐々に国民みなさま、況に新年明けましておめでとうございます。物価や人件費など費用の経年的な増加に診療報酬の伸びが止まらないなど、

当院も昨年中は友の会の皆様からたくさんの温かいご支援・ご声援をいただきおかげさまでこの厳しい1年を乗り越えてきました。当院は今年4月16日で45周年を迎えます。

みんなの友の会活動 1年を振り返って 2025 → 2026

③八区ブロック

2025年は宅配者・世話人交流会で学習会を開催しました。健康相談会を講師に頼んで行いました。宅配者ご苦労さん会と忘年会を予定しています。2026年は、会員のみなさんとつながりたいと思います。（越智則子／緑町）

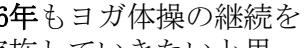


2025年はふれあいサロン、蕎麦を食べる会、果物狩り等の行事を行いました。2026年も新年会を皮切りに健康で楽しくをモットーに、フレイル予防と地域での居場所づくりにつとめます。
(斎藤淑子／しらかば町)



⑨ 厚真町

2025年はリハビリ技師によるヨガ体操を定期に行い、ルーラル地域の方に喜ばれました。
2026年もヨガ体操の継続を同様に実施していきたいと思っています。（事務局）





(木村)

★うわとブロック新年会
1月3日(土)10:00~
有珠の沢会館
連絡先090-7051-8183
(木村)

(齐藤)

★西部ブロック新年会

六

★錦西プロツク新年会
1月22日(木)13:00~
錦西すずらん会館
連絡先090-16217-5049
(石)

★ 健康サマーフェスティバル
1月14日(水)、2月18日(水)
10:00～12:00
見山東福祉会館

病院前交差点
15分程度

★スタンディング行動
「平和憲法を守る」
1月は休会

お問合せ・お申込みは、友の会事務所へご連絡をお願いします。

※1月～2月の予定※

2026年も会員を増やし、親睦を深め、積極的な活動にしたいと思^ういります。(事務局)



⑩あびら町